

くらしと医療

2023年3月号 (第65号 毎月1日発行)

大阪みなみ医療福祉生協の現勢

(2023年2月1日現在)

●組合員	27,875人
●出資金	711,380,870円
●一人平均額	25,520円

大阪みなみ医療福祉生活協同組合 発行責任者：今口 朋

堺市東区南野田127番地 『くらしと医療』機関紙委員会
TEL.072-236-3217 HP <http://osakaminami.net>
E-mail kumikatu-2@osakaminami.net



▲「ろうばい蠟梅の里」河内長野市流谷地区にて。(撮影/熱川英明 さん 河内長野市)

くとも、集まれば要求は実現する」と語った。改憲反対の唯一、確かな道ではないだろうか。平和憲法は、千年後の子どもたちに遺す、最高の私たちがらの贈り物だ。

(羽曳野エリア 法螺尾福海)

虹のかけはし

▼昨年2月、権力者プーチンによって虐殺と無法の悲劇が引き起こされ、世界も日本も、大波の影響を大きく受けている。国民の驚きと不安に乗じて政府は、「今の平和憲法では武力攻撃の前には役に立たない、平和を守るためにはさらなる強大な武力が必要だ」と声高に叫んでいる、政府と歩調を合わせている維新は、「政府の方針はまだ弱腰だ」と突き上げている。▼かつて、第二次世界大戦を引き起こしたナチスドイツの高官、ヘルマン・ゲーリングの「戦争の起こし方」の本から引用する。ヘルマンは、「国民は戦争を望まない、どこの国でも同じだ。しかし権力者が戦争を起こすのは簡単だ。我が国が周りから攻撃を受けるかも知れないと言い、戦争反対者には非国民だと非難する。これで戦争は起こせる」と説いている。▼今は権力者が戦争を起こしたくとも9条が彼らの前に大きく立ちちはだかっている。78年間、戦争を起こしていない事実が9条の力だ。しかし、9条を改悪、変質させ、戦争が可能な国へと移行させようとする動きが急速に強まっている。▼沖縄の故、瀬長亀次郎さんは、「一人の声は小さくとも、集まれば要求は実現する」と語った。改憲反対の唯一、確かな道ではないだろうか。平和憲法は、千年後の子どもたちに遺す、最高の私たちがらの贈り物だ。

表紙に掲載! あなたの『春』の写真を大募集!

採用者には『QUO(クオ)カード』をプレゼント!

▶写真は(横長)サイズのものをお送りください。

送り先は12ページをご覧ください。

税の自主申告運動への攻撃をはねかえし 今年も1円たりとも損をしない 税申告を行いましょう！

今年も税申告の時期になりました。私たち生活と健康を守る会は、毎年、民主商工会などとともに、「3・13重税反対全国統一行動」堺市民集会実行委員会を継続させ、自主申告運動を通じて重税反対の運動を強めています。

「税金」は、くらしや教育など、国民生活をよくするために使われるのが本来の姿です。しかし、現在は「富める者はより豊かに、貧しいものはより貧しく、命まで脅かす」不平等・不公平な税制度となっています。

税金は、国や自治体の財源を集める役割と、そのお金を社会保障給付などの形で人々へ還元することで、お金持ちと低所得者の所得を調整する役割があります（所得の再分配）。大企業や大金持ちは、その所得にふさわしいたくさん税金（実際には優遇されています）を払い、低所得者や零細企業には、生活費に食い込まないような税制度が必要です。ところがこの間、コロナの感染拡大や異常な物価高、介護・医療費の負担増がある一方で、年金の切り下げや給

与の引き下げ、生活保護費の大幅な引き下げなどが行われました。また、売り上げの落ち込みなどもあり、どこを見渡しても私たちの税金が国民の生活を潤す状態にはなっていません。国民のくらしを良くしていくのは国の責任であり、政府の責任です。

岸田自公政権は、昨年12月23日に「税制改正大綱」を決定しました。「税理士でもない者が税務相談を行った場合の命令制度の創設等」が盛り込まれ、自営業者などが行う自主申告運動への介入に道を開き、相談活動を厳罰で威圧しようとしています。

政府の「命令制度」は、税務相談を停止させる権限を財務大臣に与え、そのための実力行使も可能にし、停止命令を出すかどうかを調べるための質問検査権が国税庁・税務署に与えられます。財務大臣の命令に従わなければ「1年以下の懲役または100万円以下の罰金」が科され、国税庁・税務署の調査を拒否したり虚偽の答弁を行った場合、30万円以下の罰金となります。

納税者同士の税金相談に国家権力が介入し、厳罰に「停止」させることは、憲法のもとに認められてきた自主申告納税制度に反するものです。

私たちは、消費税率を上げずに消費税増税を狙うインボイス制度（的確請求書等保存方式）の導入に反対し、「税制改正大綱」を決めさせない運動を強めていきたいと思っています。そして、今年も1円たりとも損をしない税申告を行いましょう。

例えば次のような方は、所得税が天引きされていれば、手続きをすれば所得税が戻ってくることも市・府民税も安くなる場合があります。

- ① 家族で医療費をたくさん払っている場合
- ② 生命保険料や損害保険料を払っている場合
- ③ 家族が国民健康保険料・国民年金保険料・介護保険料を払っている場合
- ④ 家族などの扶養控除をとるのを忘れている場合
- ⑤ 障がい者控除を付けるのを忘れた場合（要介護2以上の人は、障害者手帳を持って

いなくても区役所の窓口で手続きをすれば、障がい者控除の証明がもらえます）

⑥ 寡婦（夫）控除を忘れた場合

これらに該当する方は、手続きをすれば所得税が戻ってくる場合があります。この手続きは5年間さかのぼって請求することができます。また、年金等をもたらしていない無職の人、年度途中で退職した人、日雇いの仕事をしている人なども税申告を必ず行いましょう。

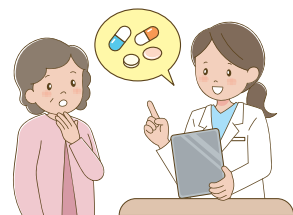
わからないことや生活全般についての悩みやご相談などがありましたら、堺市生活と健康を守る会（☎072-275-0414）までお気軽にお電話ください。お待ちしております。



診察室

●一般社団法人泉州メディカ
きたのだ薬局 薬剤師 原田 和美

薬の飲み合わせについて



寒い日が続いておりますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか？

今回より薬局も記事に参加させていただくことになりましたので、よろしく願います。

薬は病気を治すためのものですが、飲み合わせによっては薬が効きにくくなったり、逆に効きすぎてしまったりがあるので注意が必要です。今回は、薬と食べ物との飲み合わせについて紹介させていただきます。

●グレープフルーツ

まずはグレープフルーツです。血圧の薬の中には「カルシウム拮抗剤」という種類があります。そのなかにはグレープフルーツ中の成分の影響を強く受け、薬が効きすぎて血圧が下がりすぎたり頭痛を起したりするものがあります。この時期よく口にされるミカンも問題ありません。

●納豆

納豆と血をサラサラにするワーファリンという薬も相性がよくありません。納豆にはビタミンKがたくさん含まれているので、ワーファリンの作用を弱めてしまいます。同じように、ビタミンKを多く含む青汁やクロレラなどにも注意が必要です。

●牛乳

牛乳やいわゆる硬水と呼ばれる欧米のミネラルウォーターはカルシウムを多く含みます。そのため、骨粗鬆症の薬であるビスホスホネートや一部の抗菌剤の吸収を低下させて効果を弱めてしまいます。ただし、これは2〜3時間ほど時間をあけて飲んでみれば問題ありません。

●カフェイン

コーヒーや紅茶、緑茶などはカフェインを含みます。喘息の気管支拡張剤であるテオフィリンを飲んでいるときに大量に摂ると、頭痛や動悸などが起こる可能性もあります。これはテオフィリンとカフェインの分解がお互いに邪魔されるのでどちらの作用も強く出てしまうためです。

●アルコール

また、風邪薬のなかにもカフェインを含むものがあります。栄養ドリンクにもカフェインを含むものがあり、風邪のときに一緒に摂りがちですが、カフェインの過剰摂取で頭が痛くなり、余計に眠れなくなってしまうことが治らないということもあり得ます。

アルコールと睡眠薬はどちらも眠たくなります。寝つきの一杯とも言いますが、アルコールは睡眠薬の効き目を強くし、呼吸困難を引き起こす意識を失うことがあります。さらにどちらも肝臓で分解されるので、一緒に摂ることで分解が遅れて効果も長引き、翌日までお酒が残ります。

眠気やふらつきが出てしまつともあるので危険です。

漢方薬やハーブも例外ではない

漢方薬にはいろいろな成分が混ざっています。成分がダブってしまつて思わぬ副作用が現れることもあります。サプリメントやハーブティーに含まれているセントジョーンズワート（セイヨウオトギリソウ）は、抗凝固薬や気管支拡張剤、抗がん薬、強心薬などと一緒に摂取すると薬の効き目が弱くなる可能性があります。

ハーブティーによく使われるカモミールにはリラックスさせる作用がありますが、血管を拡張する作用もあるので、血をサラサラにする薬と一緒に飲むと出血しやすくなる恐れもあります。

読者の川柳

◆薬箱

加齢と共に密になり

(堺市堺区 藤田 治雄さん)

◆年老いて

なにもないのにつまづいた

(羽曳野市 瀧本 佐夜子さん)

◆新参の

赤子見守る猫けなげ

(堺市東区 尾方 道代さん)

◆孫が去り

祭りのあとのごと寂し

(堺市東区 尾方 仁士さん)

◆人の世は

つまづく石が多過ぎる

(大阪狭山市 瀬雅子さん)

◆慈しみ

育てし息子飛び立ちぬ

(岸和田市 合田 佳代さん)

◆空つ風

落葉と踊る舞踏会

(岸和田市 北村 進さん)

◆大寒や

日本列島冷凍庫

(岸和田市 宮本 真砂さん)

◆気球旅行

無人でよけりや是非どうぞ

(岸和田市 豊田 佳代子さん)

◆締切は 3月31日

作品の送り先は12ページをご覧ください。

地域で
支え合おう!

北野田エリア 狭山『フードバンク』開催!



はたくさんのお菓子を並べました。サンタクロースの帽子を着用した会場スタッフの「明るい笑顔」で和やかな雰囲気になりました。近隣の方からいただいた「スープ用かぼちゃ」も、希望する方にその場で切

昨年12月11日(日) 10時より、大阪狭山市府宮狭山住宅にて『フードバンク』を開催しました。
最近の物価高騰による影響はどの家庭でも厳しく、「地域で支え合おう」との想いにより、狭山みんなの診療所を拠点に多くの方々から食材が集められ、実施されました。

府宮住宅内からも「ボランティア募集のチラシを見て来ました」とお手伝いに来られた方のご協力をいただき、着々と準備がすすまれました。
当日は北自治会、南自治会の双方からもボランティアにかけつけてくださり、120名近い来場者に食材の配布を行いました。今回は缶詰や調味料・日用品などが必要な方に自由に選んでいただき、各自で袋に入れる「バイキングスタイル」を採用しました。また、クリスマスが近いこともあり、「こどもコーナー」に

り分けてお渡しし、喜ばれました。
アンケートでは、「物価高騰による影響がある」と回答された方が全体の80%近くと多く、現在困っていることの回答には、「病気のこと・介護のこと」と書かれた方が40%近くいました。

会場には狭山みんなの診療所の松田所長と看護師長による「医療相談コーナー」を設け、介護福祉士が「介護相談コーナー」を担当しました。当日の相談はありましたが、改めて「医療・介護、なんでも相談会」を開催し、地域のみなさんの悩み解決に向け活動することが医療福祉生協の大切な役割であることを認識しました。

今回の『フードバンク』開催にあたり、多くの方々からご協力をいただきました。おかげさまで無事に開催できましたことをこの場をお借りしてお礼申し上げます。食材の寄付やボランティア活動など、さまざまな形でのご協力をありがとうございました。

(狭山『フードバンク』

実行委員会)

●北野田診療所

〒599-8124 堺市東区南野田127
TEL.072-236-3211 FAX.072-237-4659

●ヘルパーステーション 北野田

〒599-8124 堺市東区南野田127
TEL.072-236-0126 FAX.072-236-7223

●北野田デイサービスセンター

〒599-8124 堺市東区南野田127
TEL.072-236-0311 FAX.072-236-7223

●ケアプランセンター北野田

〒599-8124 堺市東区南野田127
TEL.072-236-7101 FAX.072-236-7223

●にじのさと北野田

〒599-8124 堺市東区南野田131-3
TEL.072-236-1170 FAX.072-236-1160

●訪問看護ステーション ふれあいポート

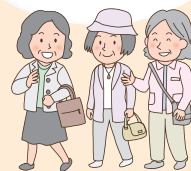
〒599-8124 堺市東区南野田131-3
TEL.072-236-3751 FAX.072-236-1160

●狭山みんなの診療所

〒589-0022 大阪狭山市西山台3-4-2
TEL.072-367-3339 FAX.072-367-7007



高松丈六支部
富田林市の寺内町を
散策してきました!
(2月1日)



取り組み紹介

「文化ふれあい委員会」
しめ縄・クリスマスリース
づくりに取り組みました!
(12月17日)



『健康づくりセミナー』が修了しました



『健康づくりセミナー』が1月16日(月)で修了しました。今年度の受講申込者は13名で、その内の6名の方が修了されました。おめでとございます！

●1回目 10月31日(月)
開講式の後、北野田エリア保健委員会委員長の新理事から「保健委員の役割」について、北野田エリアの健康づくり活動を報告していただきました。その後全員でストレッチや脳トレなどをして楽しく動きました。



●2回目 11月21日(月)
千葉先生から「高血圧について」解りやすく講義をしていただき、その後、中野看護師長から「血圧・尿検査の話と測定方法」などを教えていただきました。

●3回目 12月5日(月)
栄養管理士の勝村さんから「健康に生きるための食事」について、蛋白質をしっかりと摂るための献立や、食に関する大切なことなどを教えていただきました。その後、作業療法士の安岡先生に脳トレをしていただき、しっかりと脳と体を動かしました。

●4回目 1月16日(月)
高宮先生に「身体の仕組みと働き」を講義していただきました。「手は突き出した脳、足は心臓」といい、手や足を動かすことで脳は活性化するので、しっかりと動かすことを心がけましょう。

その後、中尾事務長から一人ずつ修了書と記念品が手渡され、修了式を終えました。

今年度保健委員になられたみなさまには、それぞれの支部で健康チェックのお手伝いなど、楽しく活動していただけることを願っております。修了できなかった人は、来年度も少し内容を変えたセミナーを企画しておりますので、もう一度チャレンジしてみてください。

これから健康づくりの活動を通じて「安心してくらし続けられる地域づくり」「地域から頼りにされる場づくり」をすすめてまいりたいと思います。健康づくりセミナー開催にあたり、ご協力いただきましたみなさま方にお礼申し上げます。ありがとうございました。

(健康づくり委員会 委員長 平田美智子)

- 堺北診療所
〒590-0936 堺市堺区宿屋町東2丁1-5
TEL.072-233-6569 FAX.072-229-6506
- 通所リハビリ
〒590-0936 堺市堺区宿屋町東2丁1-5
TEL.072-233-6608 FAX.072-233-6608
- ケアプランセンター堺北
〒590-0936 堺市堺区宿屋町東2丁1-5
TEL.072-229-9051 FAX.072-229-6506

みんなで学習しよう!通信教育学習会

市支部では、1月20日午後から通信教育の学習会を行いました。参加者は5人でした。

各自テキストと“にらめっこ”しながら熱心に学びあいました。今回の学習テーマは「医療福祉生協と憲法」です。明治憲法と現憲法の違いや、憲法が私たちの生活のなかにどのように関わっているのかを学ぶなかで、知らなかったこと・理解していなかったこと・今後の学習が必要なことなど、課題がいっぱい出てきました。日本の社会保障の運動はとても大切であり、医療福祉生協にとっても重要な意義を持っていることから、少しずつでも学びながら、これからも取り組んでいきたいと思っています。



(市支部 田中千壽代)

「ボランティアは“LOVE”!」ボランティア学習会

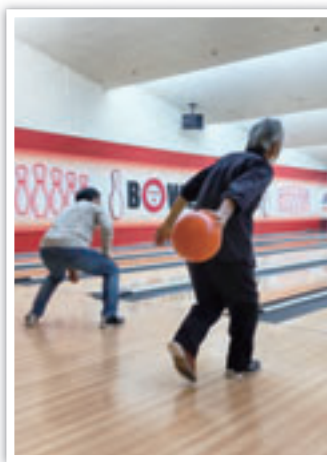
1月12日、コロナ禍で中断していたボランティアの学習会が開かれました。7人の参加者と社会福祉協議会から招いた2人の講師も加わり、1時間という短い時間でしたが、堺市の現状や活動の報告がされました。



コロナの影響は大きく、イベントは中止されて活動も縮小されました。診療所でもコロナ禍により何度もデイケアでのボランティア活動が中断してしまい、気力も体力も萎えましたが、再開されたときの皆さんの笑顔とはげまじに元気をもらいました。学習の中で、ボランティアは「LOVE」だというキーワードが出ました。Lはリッスンで「聴く」。Oは「オープン」。Vはボイスで「声を出す」。Eはエンジョイで「楽しく」。どれも大事なことです。マスク会話や黙食など、非日常が続きます。制限されたなかでも笑顔を絶やさず、体操やゲームに取り組む姿勢が素敵です。コロナ前の日常に戻る日を願い、一緒に「LOVE」しましょう。

(錦西支部 永栄三津子)

すっきり爽やか!『ボウリング班会』



東支部で『ボウリング班会』が行われ、15名が参加しました。前回は、ほぼ30年ぶりのボウリ

ングとあって見事なほどに溝掃除(?)に貢献しました(笑)。それが今回は女性の部で優勝!自分が一番びっくりしました(笑)。でも、そのことよりもゲー

ム中にスベアヤストライクが出ると皆さん声をかけてくださったり、グータッチで応援してくださったりと和気あいあいの楽しい時間を過ご

せることが一番心に残っています。また、個人的なことですが、4年前の両股関節手術後はリハビリ以外のスポーツに消極的でした。それが「ボウリングができるようになったんだ!」とうれしくはげみにもなりました。長引くコロナ禍のなか、みなさんと一緒にすっきり爽やかな時間を過ごさせていただいたことに感謝します。



●コープ診療所

〒583-0885 羽曳野市南恵我之荘4-5-1
TEL.072-938-6226 FAX.072-939-1859

●訪問看護ステーション きずな

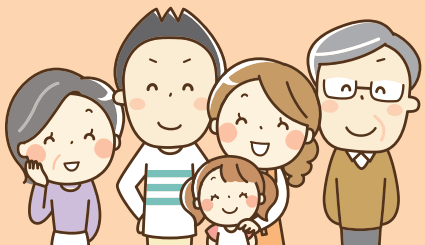
〒583-0883 羽曳野市向野2-15-14
TEL.072-938-6425 FAX.072-938-6425

●ヘルパーステーション きずな

〒583-0883 羽曳野市向野2-15-14
TEL.072-938-6330 FAX.072-938-6329

●ケアプランセンター きずな

〒583-0883 羽曳野市向野2-15-14
TEL.072-939-1850 FAX.072-939-1808



◆今年度の特定健診の最終受付は
3月31日(金)です

◆大腸がん検診を受けられる方は
3月20日(月)までにお受けください

◆『フードパントリー』開催予告

●開催日: 3月5日(日) 10時~12時

食材・日用品の寄付にご協力ください!

新品/未開封品/商品は常温保存できるもの/賞味期限が1カ月以上のもの/園・小学校で使用するぞうきん など

●受付期間: 2月21日(火)~3月2日(水)〈土日除く〉

●受付時間: 14時~16時 ●場所: コープ診療所2階

3月は
かけ込み予約で
込み合いますので、
早めのご予約を
おすすめします!



健診に関するお問い合わせ ▶ コープ診療所 (938-6226)

『フードパントリー』に関するお問い合わせ ▶ はみんぐ南河内 (976-5225)

阪南エリア

初めての
取り組み!

初笑いは『新春のつどい』で!



1月22日に大宮支部で『新春のつどい』を行いました。
昨年11月に支部ができて初めての取り組みです。近くの支部の応援もいただき、13名が参加しました。

ました。
ゲストには和泉家笑くぼさんをお招きして、落語「厩火事」で初笑い。その後、おやつタイムをはさみました。
これからもみなさんからの要望を集め、「アットホームに、楽しい取り組みを行っていきましょう」ということになり、お開きになりました。
(近藤)



●阪南医療生協診療所

〒596-0004 岸和田市荒木町2-2-18
TEL.072-441-8881 FAX.072-441-8977

●訪問看護ステーション ひまわり

〒596-0004 岸和田市荒木町2-2-18
TEL.072-441-8910 FAX.072-441-3131

●デイサービス ひまわり

〒596-0004 岸和田市荒木町2-2-18
TEL.072-441-1781 FAX.072-441-0333

●デイサービス ひなた

〒596-0812 岸和田市大町4-1-10
TEL.072-441-3317 FAX.072-441-3327

●介護ネットワーク ひまわり

〒596-0004 岸和田市荒木町2-2-18
TEL.072-441-1664 FAX.072-441-2664

▶当日予約 窓口受付／8:30～12:00
電話受付／9:00～11:30

当日予約専用電話 **072-441-1585**

(※1) 月曜日のアレルギー特診は当日予約は受け付けておりませんので、ご了承ください。

阪南医療生協診療所 診療のご案内

時 間	診察科目	月	火	水	木	金	土
午前	内 科	上田	矢野	矢野	上田		上田 中村 (第4アスベスト)
	小児科 アレルギー科	—	—	—	—	眞鍋	第2 予防注射のみ (変更あり)
午後	内 科	—	—	—	—	—	—
	小児科 アレルギー科			眞鍋			
夜 間	内 科	田中	—	山岡	—	西山	—
	小児科 アレルギー科	アレルギー 特診 眞鍋(※1)		—		—	

事業所だより



立春を迎えたとはいえ、毎日寒さは厳しく、まだまだ新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの流行が続いていますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

北野田エリアで訪問介護サービスを提供しているヘルパーステーション北野田は、介護保険制度が施行された2000年にスタートし、今年4月で23年目を迎えます。

3年ごとに行われた介護保険制度の改悪で、サービス提供時間の短縮やサービス内容が制限される

ヘルパーステーション 北野田

なか、利用者様の笑顔に支えられ、毎日、掃除・買物・調理・おむつ交換・入浴介助などのお手伝いをしています。

訪問している利用者様のなかには、70代から100歳超えの方がおられます。みなさんとても元気、訪問すると元気な声と笑顔で迎えてくださいます。いろいろな経験談をお話してくださり、ときには人生勉強をさせてもらったり、利用者様からの優しい声かけに元気をいただいています。

私たちも利用者様に負けないように、雨にも負けず風にも負けず、そしてコロナにも負けずにがんばっています。とてもやりがいのある仕事なので、もっともっと高年齢になっても自宅ががんばって生活されている利用者様のお手伝いをしたいと思っています。



地元を見直そう！

『私の地元おすすめスポット』 コーナー記事大募集！

おすすめのウォーキングコースや観光スポット、釣り場、お花がキレイな公園、絶景スポットや秘境など、みんなに知ってほしい地元の穴場を自慢し合うコーナーの新設を予定しています。そこで、みなさんからの記事を募集いたします！

- ① 自慢したい場所の名前と住所（知っていれば）
- ② 自慢したいポイントを200～1200文字
- ③ 写真1～2枚
- ④ おところ
- ⑤ お名前

以上を明記の上、下記あてまでお送りください。

ハガキ・封書の送り先

〒599-8124 堺市東区南野田127
大阪みなみ医療福祉生協・組合員活動部

メールはこちらへ

kumikatu-2@osakaminami.net

訪問介護事業所のヘルパーの仕事とは？

利用者様のお宅を訪問し、必要なサービスを提供します。サービス内容は、掃除や料理・洗濯といった家事や買い物などの「生活支援」

ある仕事なので、もっともっと高年齢になっても自宅ががんばって生活されている利用者様のお手伝いをしたいと思っています。

そんな当事業所の一番の悩みはヘルパー不足です。現在11名のベテランヘルパーと2名のサービス提供責任者が元気に訪問していますが、開設から23年も経てばヘルパーもいい年齢です。

そこで、これからのヘルパーステーション北野田を担ってくださるヘルパーを大募集します！！

食事・入浴・排泄などの「身体介助」です。

介護福祉士・初任者研修修了者・旧ホームヘルパー2級課程修了者の資格をお持ちの方、初めての方でも懇切にいいに指導いたします。興味のある方はお話を聞いただけでもいいので、ぜひぜひ、ご連絡ください。心よりお待ちしております。一緒にお仕事しましょう！

【お問い合わせは】

ヘルパーステーション北野田
☎072-236-0126

担当：寿福まで



SDGsについて学ぼう！

今世界中で取り組まれている『世界を変えるための17の目標』について、ひとつひとつ、みなさんと一緒に学んでいきたいと思います。



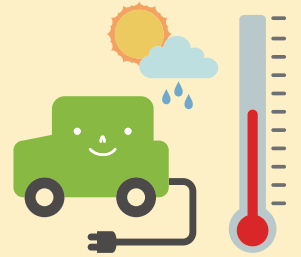
『気候変動に具体的な対策を』

世界中で気候変動が起こっています。過去30年間の日本の熱帯夜の平均日数は、1910年から30年間の平均の約2.6倍です。また、世界の平均気温はこの100年間に約1℃上昇しています。

1℃上昇することは、これまでは1000年単位で起きていたことなのです。つまり昔と比べ、10倍の速さで温暖化がすすんでいます。地球の温度が上がると、大雨や猛暑・海の

温度が上がる・干ばつ・生き物の生態系の変化など、地球のありとあらゆるところに影響がでます。このまま温暖化をすすませないためにも、私たちが温暖化対策をしっかり行うことが大切です。

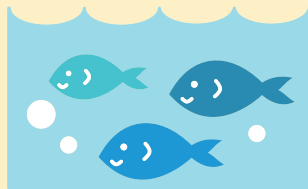
また、温室効果ガスを排出しないように「部屋の電気を使ったら、必ず消してから部屋を出る」「エコバックを持ち歩く」「防災の知識を備える」「自動車などを使わず、自転車や徒歩で移動をする」など、できることから始めましょう。



『海の豊かさを守ろう』

私たちが使っているペットボトルやビニール袋などのプラスチックゴミが年間900万～1400万トン海に流れ出しています。海では現在、どんな問題を抱えているのでしょうか。

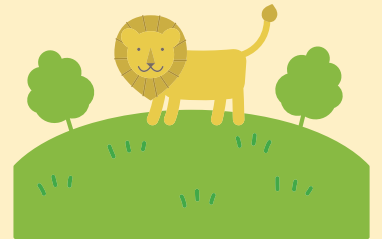
まずは海洋ゴミです。海洋ゴミは、生態系を含めた海洋環境の悪化や、漁業や観光資源へ影響をおよぼします。次に「海洋酸性化問題」があります。人類が排出する二酸化炭素の量が増えることが一因となり、海水が徐々に酸性化する問題です。大気中の二酸化炭素を海洋が吸収して引き起こされます。二酸化炭素の排出を抑制することが鍵となる問題なので、地球全体での取り組みが必要です。



『陸の豊かさを守ろう』

「陸の豊かさを守ろう」は、「海の豊かさを守ろう」に続く、環境に関するものです。

世界の森林面積はこの30年間で日本の国土の約5倍減少しています。また、地球上では、確認されているだけで175万種類の生き物がいます。そのうちの2万6000種類の野生動物が絶滅の危機に直面しているのです。絶滅が心配されている生物を保護し、絶滅を防ぐための対策が必要です。学校や地域の植林運動に参加することも「陸の豊かさを守る」大切な取り組みです。



「笑って明るく元気な一年になりますように」と、1月28日に大阪みなみ医療福祉生協と健康友の会みみはらの共催による『新春初笑いの集い』が堺市総合福祉会館ホールで開かれ、約300名が一堂に会しました。大阪みなみ医療福祉生協では3年ぶりの集合形式による新春の集いでした。はじめに大阪みなみ医療福祉生協の中村理事長より開会のあいさつがあり、社会医療法人同仁会の田端志郎理事長より「仲間とともに共同組織活動を前進させよう」と基調報告がありました。コロナ禍で戦う医療現場の現状なども紹介されました。

メイン企画の「テレビで会えない芸人」松元ヒロさんによる「スタンダップコメディック」で会場は笑いに包まれ、大変盛り上がりしました。また、年度末しめくくり月間での行動提起では、医療福祉生協から中澤悦子理事、健康友の会みみはらから江戸道子会長がそれぞれ参加者に月間の呼びかけを行いました。最後に医療福祉生協奥村副理事長による閉会のあいさつがあり、新春らしいムードのなか、集いは終了しました。

「久しぶりにみんなが集まる集いができた。やっぱり集まれば元気が出るね」と、医療福祉生協の仲間ふやしや増資などの課題達成に向けて頑張ろうと決意の場になりました。

(副理事長 奥村健二)



「やっぱり、一堂に会するのがいいな」

新春初笑いの集い



◆岸田首相のアメリカ外交、本当にひどいです。安保3文書や大軍拡を手土産に、バイデンの前で手を揉み満面の笑み。私たちにはなんの説明も、国会承認もなしです。周りの人と対話して、撤回させる闘いに私も合流します。

(富田林市 馬場義伸さん)

◆物価が上がり大変なことになっている私たちの生活をかえりみず、軍拡なんてトンデモナイ!

(泉北郡忠岡町 奥野千寿子さん)

◆堺北診療所の開設以来、お世話になって70年余り。信じられない歳月の流れです。

(大阪市住之江区 岡崎喜久子さん)

◆令和5年はコロナも終息し、おだやかな日々を過ごせますように。よい年でありますように。

(泉南郡熊取町 義本美代子さん)

◆スマホの使い方で殺人事件、なんとも言えぬ悲しみでいっぱいです。

(岸和田市 吉永恭子さん)

◆クロスワードパズルでいつも頭の体操をしています。「ぬりえコンテスト」も遊び心で応募してみてもうち時間を十分楽しませてもらいました。

(羽曳野市 松浦紀彦さん)

◆コープ診療所にお世話になって11年目になります。この間、車での送迎をはじめ、いろいろな検査をしていただき、少しの不調にもすぐ対応してくださり、おかげさまで大きな病気もなく過ごしています。中村先生をはじめ、看護師さん、受付の方、薬局の方にもいつも親切にしてください。

(松原市 西山彰子さん)

◆学生時代に流行した「戦争を知らない子どもたち」。仲間と肩を組みながら歌ったものです。これからも歌い継いでいけるか、今が正念場です。

(河内長野市 杉山和正さん)

◆行動制限のない年末・年始でしたが、コロナ感染者や死者も増加の一途である現状に、「まだまだ心を引きしめて感染予防につとめなければ」と強く思っています。

(堺市東区 後藤千鶴子さん)



◆岸田政権のひどさ、ますます人々の間にも広まり、支持率は最悪の20%台。それでも「やることはやる」と強弁する岸田氏の姿に恐ろしくなります。大軍拡の予算を組むとバイデン氏に約束して、忠犬ぶりを発揮。国会や国民に相談してからじゃないの? 勝手に決めるなど言いたい。なんとしても他国に攻め込むような、昔の日本になることを阻止したい。

(大阪狭山市 丸山光子さん)

◆コロナ感染が身の回りにも次々と。私も昨年の夏にかかりました。自粛疲れ(自粛飽き?)で、会合や会食の復活を望む声も次々と届き、これが「ウイズコロナ」ということかと、納得しつつ戸惑っています。

(泉佐野市 山下由美さん)

◆堺市美原区に防災センターが開設されて、出初式を何十年ぶりかで見学しました。日々、厳しい訓練とためまぬ努力で市民を守ってくださいる姿に感銘して、なお一層、「火を出さないように」と改めて思いました。

(堺市東区 阪本信子さん)

◆初めてパズルに当選しました。パズルの答えの言葉に「なるほど」と思いました。

(堺市中区 千野今日子さん)

◆この年になって2年半前からマック症との戦いに明けくれている毎日です。特効薬がないのがんばるしかないようです。がんばろう!

(河内長野市 勝田雄三さん)



お詫び

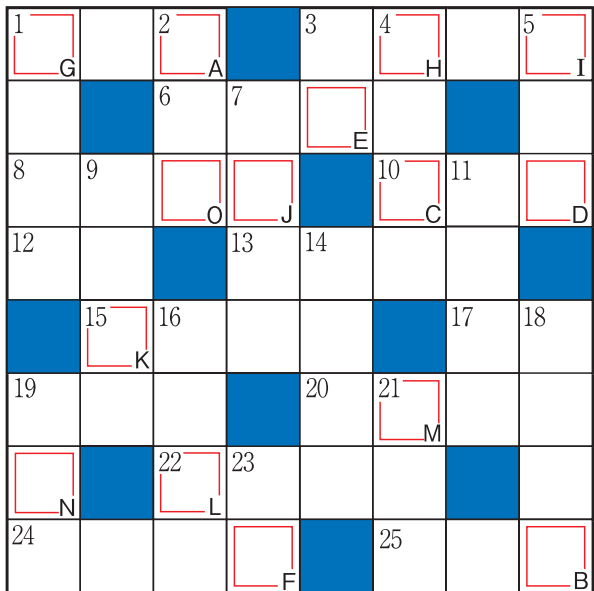
12月・1月合併号で発表しました、クロスワードパズル「10月号の当選者と答え」の当選者名に誤りがありました。訂正するとともに深くお詫び申し上げます。正しい当選者名は以下の通りです。

10月号の当選者

小野悦子さん、小庄重美さん、浅野みちよさん、南利佳さん、岡本邦子さん、酒井順子さん、吉岡ユキエさん、香西尤子さん、植村啓子さん、金田由美さん、小松さなえさん、小塚かほるさん、長野祐子さん、殿村修子さん、甚野廣子さん



◀ 10月号の答え
シヨウエネサイエネデ
ダツタンソ
(省エネ再エネで脱炭素)



カギを解きアルファベット順に
並べてできる言葉は何ですか？



解 答	A	B	C	D	E	F	G	H
	I	J	K	L	M	N	O	

クロスワードパズル

- タテのキー

 - ① 和裁の対
 - ② 外国の貨幣。――獲得
 - ③ 笑つ――には福来る
 - ④ エアポート
 - ⑤ 一身上の――で退職
 - ⑦ いちいち詳細に。――報告する
 - ⑨ 足の指の先
 - ⑪ 給料前で――が寂しい
 - ⑭ 門人、弟子
 - ⑯ 病院等の内部
 - ⑰ 現役から退くこと
 - ⑲ 不可能。航行――
 - ㉑ 首都はニューデリー
- ヨコのキー

 - ① 欧米で製作された映画
 - ③ 自分の意見を主張してゆずらず、争つこと
 - ⑥ ーに会し、話し合う
 - ⑧ 目の――なのか、違つように見える
 - ⑩ 昔風。――な佇まい
 - ⑫ リビングルーム
 - ⑬ 弟や――の面倒を見る
 - ⑮ 最低賃金の略
 - ⑰ ーの滝登り
 - ⑲ 近所。現場――を歩く
 - ㉒ 道理にかなった議論
- ㉓ 趣味は魚――

㉔ 押印。署名――

㉕ 赤穂義士の――

㉖ ウェットの対。――アイス

12月・1月合併号の当選者と答え

●応募総数…42通 ●正解者数…40名

山田真知子さん、永野間義人さん、前田和彦さん、堀あつみさん、宮本文恵さん、植村敢太さん、畝川純一さん、川瀬良一さん、山田紀美枝さん、木原輝子さん、北野充さん、山田初枝さん、縄谷紀久子さん、山口宏さん、岩出和美さん

パ	ン	チ	マ	ツ	ジ	ツ
バ	シ	オ	ク	リ	キ	
ア	シ	オ	タ	ミ		
シ	ロ	コ	ク	イ	ン	
ア	ニ	デ	シ	ウ	ダ	シ
キ	ン	チ	ヨ	ウ	イ	ン
グ	ラ	ン	ド	ス	キ	
				ラ	カ	ン

タミズシキ
ダイグンカク
(民貧しき大軍拡)

◆締切は3月31日(消印有効)

答えはハガキに記入の上、〒599-8124 堺市東区南野田1-2-7 大阪みなみ医療福祉生協・組合員活動部まで、ひとこと添えてお送りください。

正解者の中から抽選で15名の方にQUOカードをプレゼントします。

理事会通信

第70回理事会は、2023年1月24日(火)18時〜19時まで北野田診療所3階会議室で開催されました。

開催にあたり議長に和田常務理事が選出され、中村理事長が開会の挨拶を行いました。前回理事会議事録を出席理事全員で確認しました。

報告事項では今口専務より、大阪民医連週報と大阪民医連協同組織交流集会及び生協関係発信資料について報告されました。新型コロナウイルスへの対応について、発熱外来、コロナワクチン、インフルエンザワクチンなどの状況について報告されました。

人事・労務関係について今口専務より、竹田事務局長を3月15日まで1カ月雇用延長することが報告されました。労働組合との定期協議会について別紙に基づき報告されました。職員向け学習会について、1月26日(木)14時からハラスメントの学習会を開催することが報告されました。12月の法人経営事業概況について別紙に基づき報告を受け、次に各エリア担当者から報告されました。

組合員活動について北村常務より、別紙に基づき、組合員活動部会議の報告がされました。社保関係について、大阪民医連社保委員会の報告がされました。

和田常務より、狭山みんなの診療所建設委員会の報告がされました。

討議・承認事項について今口専務より、二項組合員の承認について、該当者がいないことが報告されました。河内長野支部より、たまり場開設の申請があつたことの報告を受け、不備がないことが確認され承認されました。

設備投資について今口専務より、専務室決済事項、北野田診療所と狭山みんなの診療所のAED、15万9000円(1台)の買い替えについて報告されました。会計と給与ソフトサバーの更新及び給与明細の電子化について、リコーのリース料5年間の総額が335万2800円になることが提案され、承認されました。

コロナ慰労金の支給について今口専務より、2年度の給与に上乗せし、雇用区分を常勤・長時間パート・短時間パートに分け、支給額を常勤3万円・長時間パート2万円・短時間パート1万円にすることを提案がされ、承認されました。

今口専務より、第7回通常総代会の第1号議案について提案を受け、各エリアから出された意見を踏まえ修正し、2月の理事会で確定することになりました。

すべての議事が終了したので理事会を閉会しました。

大阪ぶらり

八尾市

旧大正飛行場周辺の戦跡

八尾市の旧陸軍大正飛行場（現八尾空港）周辺では府内唯一残る掩体壕などが見られる。

掩体壕は、航空機を敵の空襲・空爆から守るための格納庫。旧陸軍大正飛行場内に19基、飛行場外にも20基以上の掩体壕があったという。現存するのは大正飛行場から北東の山裾の垣内のみである。垣内の掩体壕は元々幅28m、奥行き21mで、1943年ごろ旧陸軍の屠龍（二



▲垣内の掩体壕

近鉄大阪線恩智駅から徒歩約20分。前方部は切断され、後方部が畑の中に現存

▶近くには別の掩体壕の一部が埋め込まれた石垣



式複座戦闘機）や飛龍（四式重爆撃機）の大型機を格納できるように造られたが、ここに飛行機が入ることはなかったようだ。飛行場からの誘導路は幅員5〜6m、延長4・5kmの砂利道で、人力や牛で引いていた。本体工事は大林組が請負い、勤労動員、在郷軍人会、朝鮮人徴用工も従事したと伝わる。空襲から守るため土をかけ草木を植えてカムフラージュしていた。戦後、コンクリートの中の鉄筋目当てに業者が前部分を取り壊したが、細い針金が入っている程度で「木筋」だったことが断面からわかる。

戦争遺跡として掩体壕の保存運動が続いているが、難航している。

戦闘指揮所だった建物も、陸上自衛隊八尾駐屯地の広報展示室として現存。分厚いコンクリート壁が戦前を物語る。一般公開日に見学できる。

◀陸上自衛隊八尾駐屯地の広報展示室 旧陸軍航空戦闘指揮所の建物を利用



▶穴太の仮滑走路

（大正飛行場の予備滑走路）跡の銘板



写真や投稿作品の送り先はこちら！

ハガキや封書、メールでお送りください。

表紙の写真	テーマは「春」。採用者には「QUOカード」をプレゼント！
川柳・俳句・短歌	テーマなし。
読者の声	テーマなし。
クロスワードクイズ	答えを書いてお送りください。正解者の中から抽選で15名に「QUOカード」をプレゼント！
わが家のベストショット	テーマなし。採用者には「QUOカード」をプレゼント！
ウチの自慢の健康料理	レシピに写真を添えてお送りください。採用者には「QUOカード」をプレゼント！

※いずれも 毎月末締切〈消印有効〉です。

※ご提供いただいた写真はお返しできません。あらかじめご了承ください。

ハガキ・封書の送り先

〒599-8124 堺市東区南野田127

大阪みなみ医療福祉協・組合員活動部

メールはこちらへ

kumikatu-2@osakaminami.net



B型肝炎罹患でお困りの方へ②

集団予防接種でB型肝炎ウイルスに感染した理由

日本では、幼児を対象とする集団予防接種が明治時代の頃から行われてきました。その際、注射器（針・筒）は、1人ごとに消毒や交換されることなく数人に連続して使用されてきました。

B型肝炎ウイルスは血液を介して感染するので、当該集団の中にウイルス感染者がいた場合、注射器を連続使用すれば、ウイルス感染者の後に注射を受ける人は注射器に付着した感染者のわずかな血液によって、ほぼ確実にウイルスに感染してしまつてことになります。

なお、このような注射器の連続使用は、使い捨ての注射

器が普及する昭和63年頃まで続いたといわれています。

注射器（筒・針）を消毒せずに連続使用することが種々の感染症の原因となることは、戦前から常識とされ禁忌とされていました。にもかかわらず、「1人ごとに注射器（筒・針）を取り替える」というわずかな手間と「コストを惜しむなどの理由から、国は集団予防接種における注射器（筒・針）の連続使用を放置し続けました。その結果、我が国にB型肝炎が蔓延してしまつたのです。

【お問い合わせ先】

大阪民医連

☎(06)

6268-3970

（近藤・松本）